

平成24年度年間授業計画(第6学年理科)

月	学習内容(単元)	年間学習目標	
4	空気と水と緑の地球	<p>【自然事象への関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自然事物や事象を意欲的に追求し、生命を尊重するとともに、発見したきまりを生活の中で生かそうとする。 <p>【科学的な考え方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自然の事物や事象の変化とその成立に必要な原因との関係から問題を発見し、多面的に追求し、相互関係や規則性をとらえ、問題を解決する。 <p>【観察・実験の技能・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 問題解決に適した方法を工夫し、装置を組み立てたり使ったりして観察・実験のものづくりを行い、その過程や結果を的確に表現する。 <p>【自然事象についての知識・理解】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生物は互いに類似した体のつくりと働きをもち環境とかがわって生きていることや、ものに外から条件を加えるとももの性質や働きが変わること、土地のつくりと変化にはきまりがあることなどを理解する。 	
5	ものの燃え方と空気		
6	人の体のつくりとはたらき		
6	植物の体のつくりとはたらき		
7	つりあいとてこ		
9	土地のつくりと変化		
10	水溶液		
11	月と太陽		
12	電流による発熱		
1	電気の利用		
2	電気の利用		
3	生き物と環境		
年間授業時数			105
授業の工夫	○ ワークシートやノートをつかって、課題についての予想を立てたり解決のための観察、実験方法を考えたりして課題を多面的に考えることのできる問題解決学習の能力を養う。ノートにまとめながら、前時の学習と関連づけた課題を設定し学習を進めていく。		
評価について	○ 単元ごとのテストだけでなく、観察・実験の計画や予想、結果などを記したノートやワークシートの記録を大切にすること。 ○ 実験・観察では条件整理が適切であるかを見る。また、課題解決に対する姿勢や発表など意欲的に取り組んでいるかを見る。		
学習方法(家庭学習)など	○ 児童の知的好奇心を高めるために「ものづくり」の充実が大切である。身近にあるものを使い、工夫してものをつくる経験を増やしていく。		